

地域力再生プロジェクト サードステージへ ～これまでの取組と今後について～

平成21年3月30日

新しいコミュニティのあり方に関する研究会

京都府自治振興課
地域力再生担当参事 梅原 豊



今、私たちが抱えている問題

～「個の時代」「地域の疲弊」～

過疎・高齢化の問題



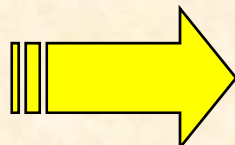
人口減少、高齢化
限界集落

産業・雇用の問題



国際化、東京一極集中
非正規雇用の増大

教育・子育ての問題



児童虐待、不登校

安心・安全の問題



凶悪犯罪
施設の老朽化

環境の問題



気温の上昇
不法投棄の増加

「個の時代」、「孤独の時代」に関する全国指標

■ 世帯当たり人員の半減

S30年 **5.00人** → H17年 **2.52人**

■ 自殺者の高止まり

10年間連続して3万人超。H19年 **33,093人**

■ 児童虐待相談の激増

H7年 **2,722件** → H18年 **37,323件**

■ 非正規雇用割合の倍増

H60年 **16.4%** → H19年 **33.5%**

■ 上場企業(東証Ⅰ部Ⅱ部)の本社所在

東京所在**1157社**(2197社中) **53%**

出典:総務省HP、警察庁HP、厚生労働省HP、東証HP

地域のつながりの低下

■ 近隣住民と行き来していない人が6割

あまり・ほとんど行き来していない	あてはまる人がいない	➡ 59.1%
51.2%	7.9%	

■ 3人に2人は生活面で協力し合う深い近隣関係がない

0人	1～4人	5～9人	10～14人	15～24人	25人以上
65.7%	28.0%	4.8%	1.2%	0.2%	0.1%

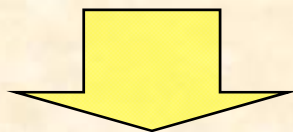
■ 町内会・自治会に参加していない人が半数

参加していない	年に数回程度参加	月に1回程度参加	週に1回程度参加	週に2～3回程度参加	ほぼ毎日参加
51.5%	35.8%	9.2%	1.9%	1.0%	0.6%

「平成19年度版 国民生活白書」より

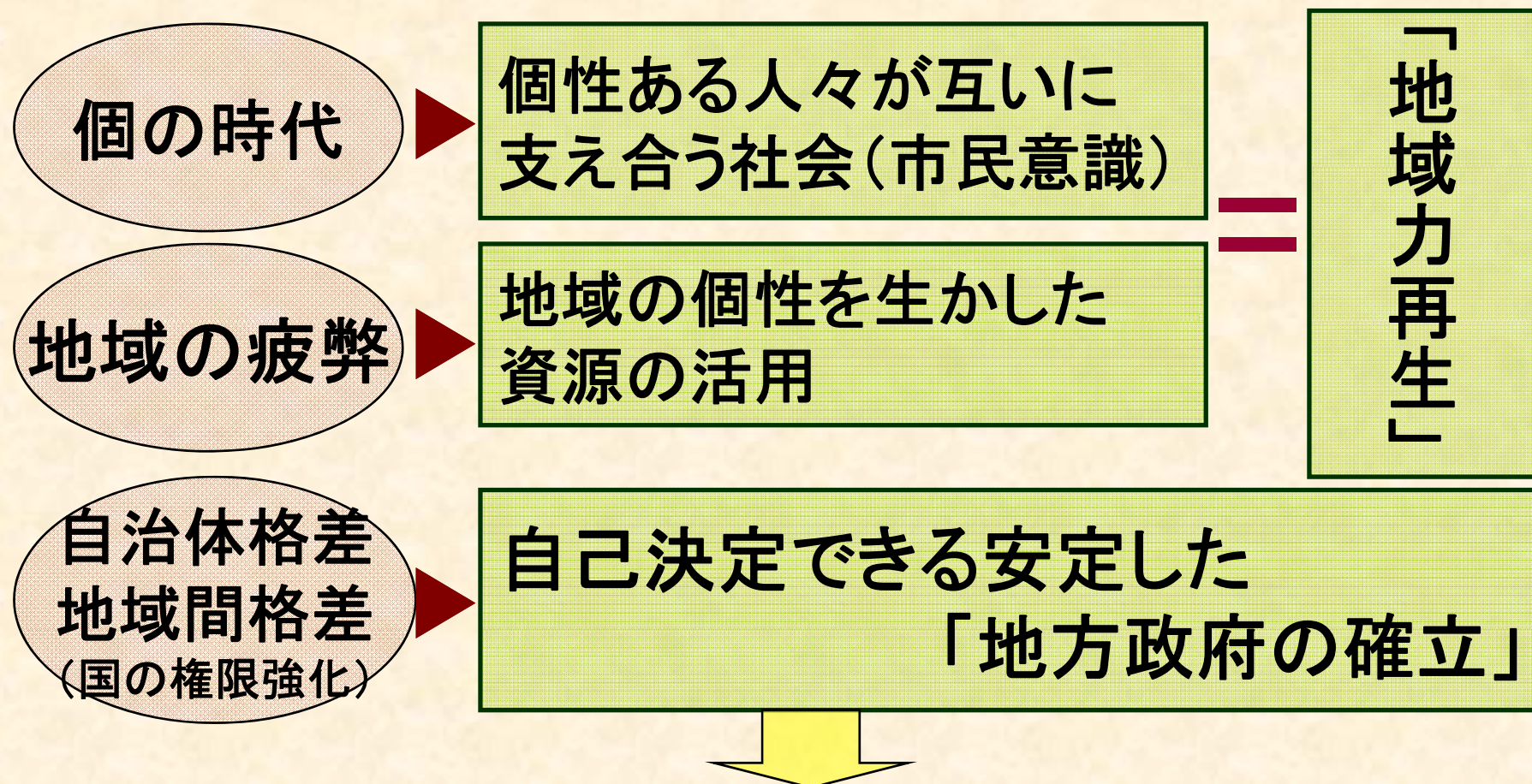
個の時代、孤独の時代の到来

- ◆ 物質的に豊かになったはずが...
- ◆ 「個の時代」とは本来、「個性の時代」であるべき
- ◆ しかし、実態は「孤独の時代」



地域性の喪失、地域の疲弊

あるべき姿を実現するために



住民自治を基本とする地域社会の新しいモデルを京都から

地域力再生プロジェクトのミッション

めざすもの

住民自治社会の新しいモデルを京都からつくる。

ミッション

人と人がつながった温かい地域社会を築き、
京都の新しい魅力・価値の創造や、
より質の高い公共サービスを提供できる京都府の実現

大切にする価値観

- 地域に対する夢や思いを大切に
- 地域が持つ資源や人材を活かす。
- 様々な人が自立しつつ、連携・協働する。
- 「ここがいい。」と思う、地域に愛着を持った人を増やす。
- 実践、継続し、プロセスを共有、府民目線で進化

地域力再生を進める上で 京都府に求められる4つのガバナンス

民の力を
エンパワーメント

行政の
府民参画
地域参画

多様な主体が
連携・協働する
水平型ガバナンス

スリムで最適な
政府づくり

地域力再生プロジェクト支援事業交付金 (種類別内訳)20年度支援分

地域の人たちが自主的に取り組む活動を支援



- 環境保全 43件
- 子育て支援 35件
- 共助型福祉サービス 34件
- 防災・防犯 18件
- 地域美化 20件
- 地域産業おこし 34件

- 地域商業の活性化 16件
- 農村・都市交流 33件
- 地域スポーツ振興 15件
- 地域文化 78件
- 地域行催事 29件
- その他 37件

20年度 392事業の応募

平成19年度 325事業を支援 合計717事業

平成20年度 支援状況・地域別

(単位:件、千円)

所 管		今 回 決 定		申 請 状 況		
		件 数	支 援 額	件 数	交付申請額	事 業 費
山城広域振興局		85	42,890	87	46,137	141,687
南丹広域振興局		74	44,580	84	51,089	159,544
中丹広域振興局		69	29,784	72	34,138	103,339
丹後広域振興局		55	43,918	55	44,889	140,936
自治振興課	京都市域	67	32,811	67	34,272	103,976
	乙訓地域	25	10,040	26	10,307	30,988
	広域分	17	11,873	17	12,115	31,825
計		392	215,896	408	232,947	712,295

実施主体からみた交付金支援団体

20年度支援決定ベース

実施主体の種別	団 体 数
自治会又は自治会系組織	45
NPO	72
NPOの認証を受けていない任意団体	210
実行委員会	50
協同組合・農事組合	5
公共系団体又は法人	10
合 計	392

新規団体や市町村別の状況

- 392団体中、252団体(約64%)が新規の団体
- 人口も勘案して支援件数の多い市町村
宇治田原町、南山城村、長岡京市、亀岡市、南丹市、
舞鶴市、宮津市

地域力再生の取組事例

ほっとスペースゆう

醍醐コミュニティバス市民の会



市民の力でコミュニティバスの運行を実現
運行後も利用促進活動を実施(京都市伏見区)



空き民家を改修、お年寄りや子育て中の母親の
地域の居場所づくりを推進(長岡京市)

南山城村茶ECO(ちゃえこ)プロジェクト



宇治茶の故郷が
マイ湯呑み運動を展開(南山城村)

和木(わぎ)町自治会



農村集落の資源を活かし、都市との交流で、
人口ピラミッド再生をめざす(綾部市)

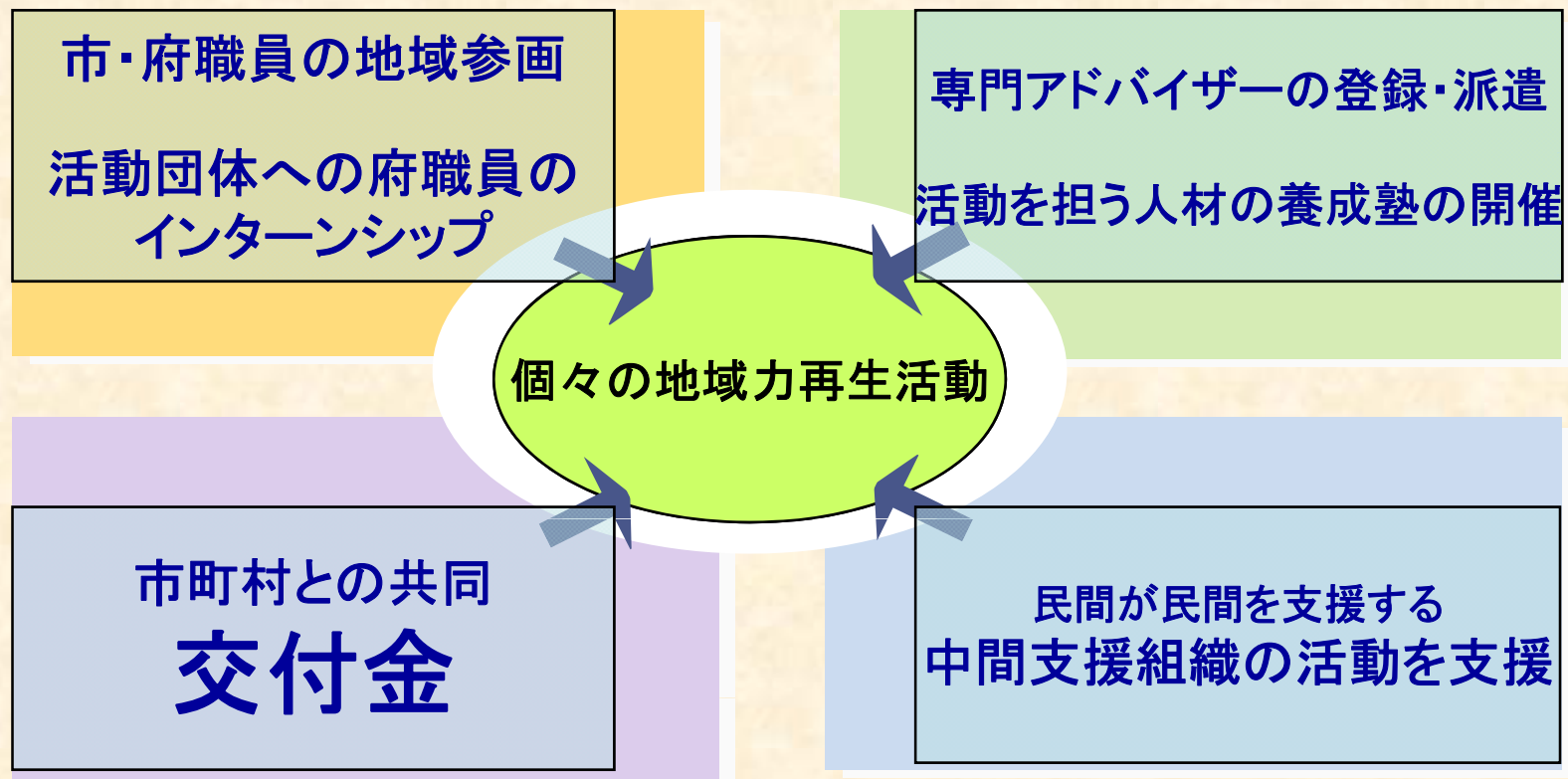
丹後の自然を守る会



市民の主体的協力により家庭の廃食用油を回収、
農家トラクターやゴミ回収車を走らす(与謝野町)

地域力再生プロジェクト ～セカンドステージの展開～

活動のエンパワーメント



プラットフォームで人が出会い、つながる

現場の知恵を学び会う
リレー塾

情報を発信し、仲間を見つける
コミュニティサイト

自己評価や成功要因の抽出
ベストプラクティス大会

フォーラム コラボカフェ
テーマ別意見交換会

京のチカラ・明日
のチカラコンクール

同志社大学との連携
政策提案能力を養う理論と実践の交流教育

地域力再生コラボ博覧会＜共同情報発信事業＞
平成20年10～12月



テーマ別プラットフォーム

環境保全

子育て

観光振興

国民文化祭

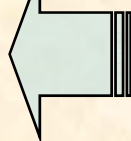
ひきこもり

etc.

行政職員
の参画

地域で知恵の共有

現場に連動した
新しい施策



テーマ別プラットフォームとは？

外部に開かれた出入り自由のネットワーク

参加したメンバーで課題を共有

共有した課題の解決策に対して、
それぞれのネットワークや知恵を活かして
施策や役割分担を決め、実践する運動体

プラットフォームの運営は行政だけに限らない
NPO、大学、企業等さまざまな主体が状況に応じてリード

テーマ別プラットフォームのイメージ

～地域の課題、ニーズ～
お年寄りが孤立、放置竹林が増えてきたなど

住民、自治会、NPO、大学、企業、
行政など様々な地域の
関係者が賛同・参画

共 感 と 絆

地域の資源
新しい施策シーズ

協働の場

公共の空間

利 点

- 集まった人の知恵が活用
- 横断的なアイデアが誕生
- 生活者の側に立った施策
- 行政の予算化を待たなくてもできる。
- 事業実施も協働で

テーマ別プラットフォームの活動例①

課 題

映像を活用した地域力再生活動の活性化
府民メディアの確立

メンバー

京都三条ラジオカフェ、まちづくりねっと・うじ、科学カフェ、
京都国際インディーズ映画祭実行委員会、宮津メディアセンター、
龍谷大学、宇治市、京都府など
→京都メディア支援センター設立準備会

施 策

- 府民メディアセンターの設立・運営
- 映像機材の貸出し
- 指導人材の育成や派遣
- エリアセンターの設立・活動支援
- ポータルインターネットTVの開局

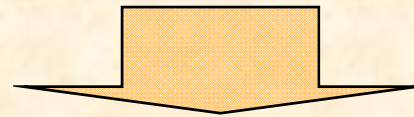
テーマ別プラットフォームの活動例②

課 題

府内のおいしい特産品の魅力発信

メンバー

美集はんなり倶楽部、まいづる肉じゃがまつり実行委員会、
ウィメンズドリーム21喫茶ゆめさら、きらり上林、ふらっと美山、
流れ橋食彩の会、ほっこりサークル、南山城村茶ECOなど

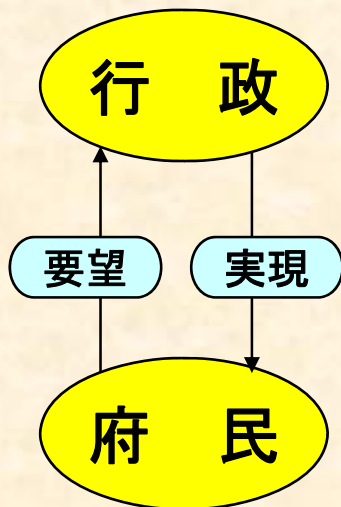


施 策

- 京都市内の商店街で京おんなのいちおしアンテナショップの開設
- いちおしロコミ誌の発行

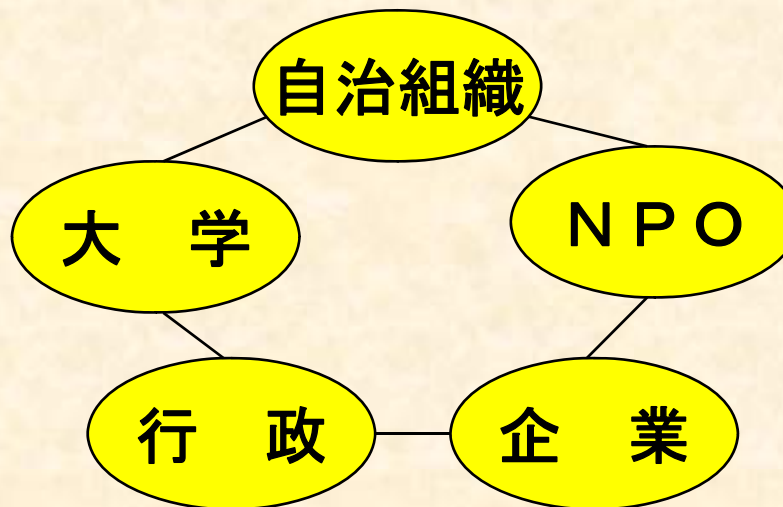
地域力再生プロジェクトがめざす社会

これまでの社会

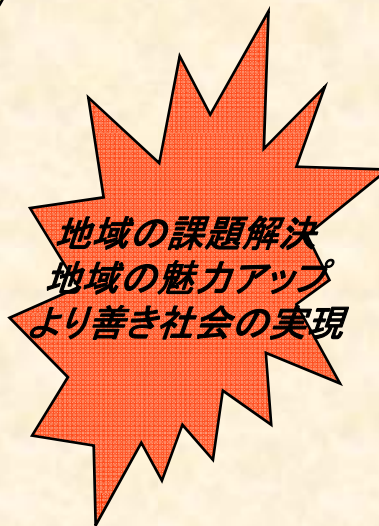


公と民の分離
個人の孤立
行政による要望実現

公共を担う多様な主体が志でつながり、
お互いの知恵やノウハウを共有し、
課題に応じて連携・協働する社会



住民自治社会
開放・共創型の地域力
パートナーシップによる地域課題の解決



2年間の取組成果

地域の課題解決、魅力アップに向けた意欲的な活動が創出

地域づくりを担う人材が育ちつつある。

地域で智恵の共有が進みつつある。

団体間の新しい連携による活動の拡がりが進みつつある。

- ・映像系の団体が過疎・限界集落のプロモーションビデオを作成
- ・障害者支援団体と放置竹林整備団体とが交流

府職員と地域団体との直接交流が進行

民間と行政とが協働して施策づくりを行うテーマ別プラットフォームの取組が進行

- ・放置竹林対策
- ・府民メディアによる映像の活用・発信
- ・地域資源を活用した広域観光
- ・子育て支援

など

2年間の取組成果

地域の課題解決、魅力アップに向けた意欲的な活動が創出

地域団体	活動内容	受賞内容
近代産業遺産アート再生プロジェクト（京都市内東山区）	京都市東山区をフィールドに近代産業遺産を地域資源として発掘、活用するプロジェクトを実施	地域資源活用大賞
サークル加茂女（かもめ）（木津川市）	アルミ缶回収活動による自主財源の確保により、ニュータウンの環境保全活動を持続継続	活動持続性大賞
男山第2住宅管理組合（八幡市）	住民の手による「芝桜の郷」づくりにより、地域の美化及び住民のコミュニケーション促進を実現	環境美化推進大賞
特定非営利活動法人 京都・雨水の会（京都市右京区）	商店街、小学校、鉄道会社と連携し、嵐電沿線の協同緑化プロジェクトを推進	ネットワーク形成大賞
たいこ橋さざなみフェスト実行委員会（八幡市）	長年にわたり、放生川の美化と再生を住民の手づくりの活動により実施	活動持続性大賞
緊急・災害時要援護者SOSサポートプロジェクト会議（舞鶴市）	民生児童委員や自治連合会、市、府が協力して、災害時1人も見逃さないサポート体制を整備	ネットワーク形成大賞
特定非営利活動法人 ブルーシー阿蘇（宮津市）	新技術の活用による、府栄養化した阿蘇海の浄化活動の推進	エコタウン形成大賞
間人（はしうど）こころ実行委員会（京丹後市）	地域の資源や魅力を見直し、観光や教育プログラムによる地域活性化サイクルづくりを推進	地域資源活用大賞

地域力再生プロジェクトの3年目の方向と展望

3年目の取組の方向

交付金や民間中間支援組織と共同して、地域力再生活動の自立・活性化を応援

地域力再生活動の積極的なPRを実施し、活動参加者を増やす。

活動団体間、行政と協働して取り組むための議論の場づくりを更に進め、より質の高い公共施策を創出

住民自治の新しいモデル

多様な主体が志でつながり、課題に応じて連携・協働する開放型の地域力

プロジェクトの向こうに 展望される社会 ～新しい公共～

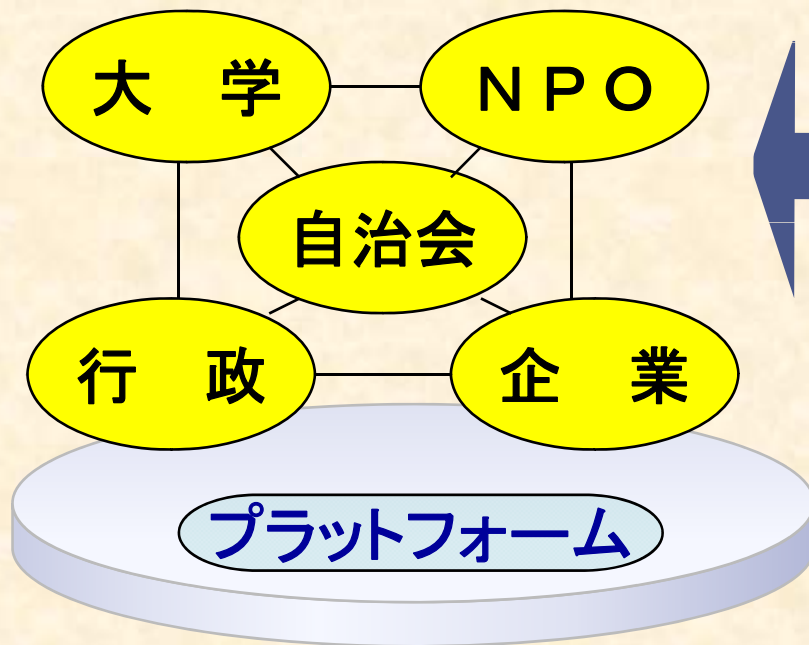
○地域による子育て、高齢者の見守り、犯罪の防止、災害時の救助など、住民自身が互助により公共サービスを提供する社会

○放置竹林対策や府民メディアの発信など、府民と行政との協働による価値創造の新しい京都モデルの発信

○特産品の共同販売やコミュニティレストランの運営、地域資源を活用した観光など、地域の新しい経済主体、雇用主体（社会的企業）としての成長

新しい公共の形成をめざして

多様な主体が志でつながり、
お互いの情報やスキルを開放し、
課題に応じて連携・協働する社会



資金面からの支援

地域力再生支援事業交付金
きょうと元気な地域づくり応援ファンド
京都地域創造ファンドの創設
きょうと農商工連携応援ファンドの創設

活動のエンパワーメント

アドバイザーの派遣、人材養成塾の開催
中間支援組織の活動を支援

協働の場づくり

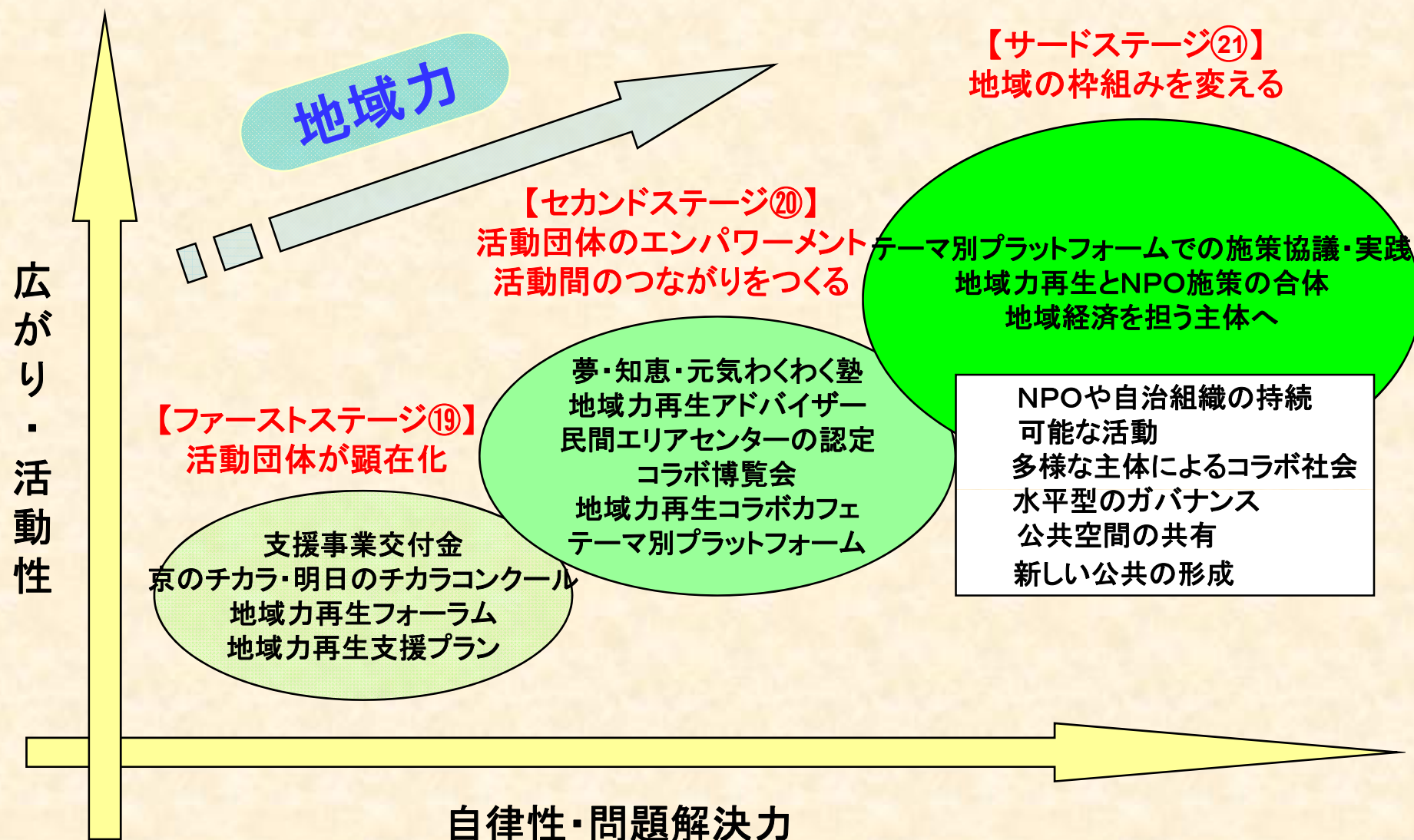
コラボカフェ、コラボ博覧会
テーマ別プラットフォーム、コミュニティサイト

兄弟事業の実施

子ども地域・安全見守り隊
「割れ窓理論」実践運動
京都モデルフォレスト
共に育む「命の里」事業
府民公募型公共事業 など

パートナーシップによる新しい公共

地域力再生プロジェクトの発展ステージ



ご清聴、ありがとうございました。

もっとプロジェクトを知りたい方は

地域力再生

検 索

京都府地域力再生プロジェクト
-京都府ホームページ-

<http://www.pref.kyoto.jp/chiikiriyoku/>



参 考 資 料

公共人材の養成 ふるさと京都、夢・知恵・元気わくわく塾

各コース20名、
7～12月
開 催

6月：オープニング講演
於：同志社大学

A講座：スキルアップ講座

- ファシリテーター能力養成コース
- 広報能力養成コース
- 経営能力養成コース

B講座：地域プロデュース力養成講座

地域で課題を持っている人を募集
講座終了後、アクションプランを
作成し、実践

地域力再生中間支援組織(民間エリアセンター)の認定、運営支援

個々の地域力再生活動

支援

民間エリアセンター

京都市及び各広域振興局
単位に認定

- 交付金の申請書・実績報告書等の書き方指導
- 地域課題解決のためのコーディネート(課題発見のための事前調査、関係者が集まり課題解決)を模索する円卓会議やワークショップの開催
- 組織の立ち上げや継続のためのマネジメント研修の実施
- 地域人材のマッチングやアドバイザー派遣調整

20年度

NPO法人きょうとNPOセンター
NPO法人まちづくりねっと・うじ

京都・乙訓地域、山城地域の

2箇所です7月認定
活動スタート

民の力のエンパ
ワースメント
民民支援の実現

専門アドバイザーの登録・派遣

個々の地域力再生活動

依 頼

派 遣

京都府や民間エリアセンター

専門アドバイザーの

アドバイス分野

- ①会議やワークショップの運営
- ②協働のコーディネート
- ③地域づくりの先進事例
- ④地域資源や人的資源の活用
- ⑤広報
- ⑥資金づくり。資金管理
- ⑦組織づくり・運営、ネットワークづくり
- ⑧人材育成
- ⑨その他

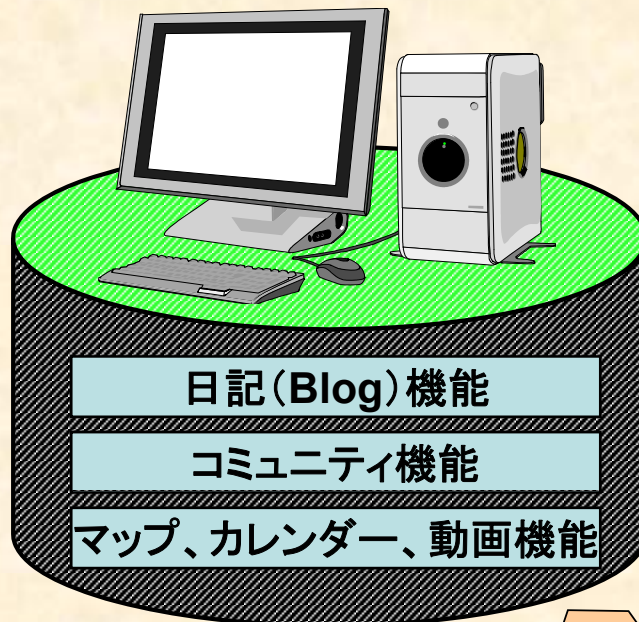
地域力再生リレー塾の開催

現地集合、現地解散
みんなが先生に
定員20名

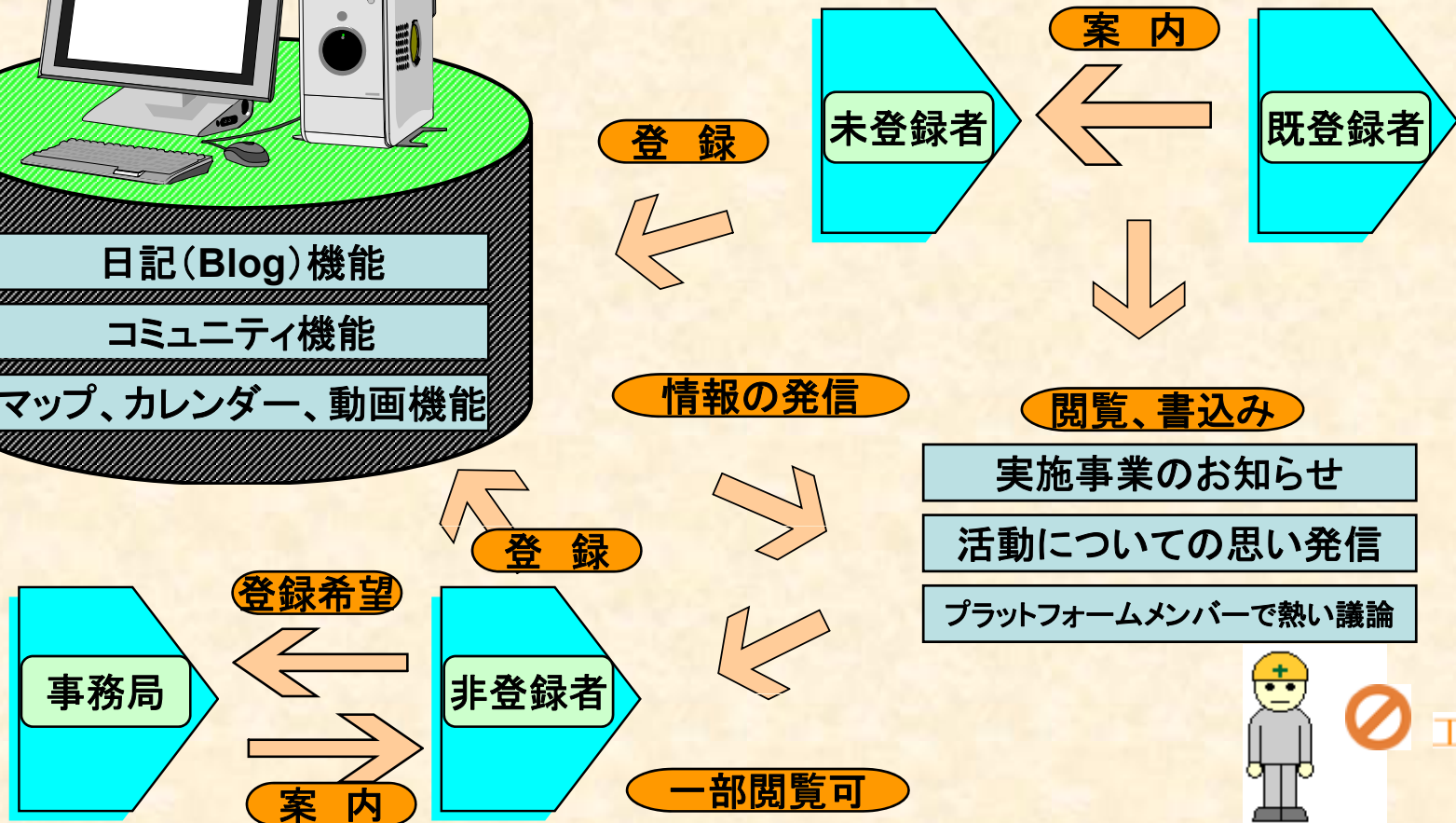
	実 施 日	テ ー マ
第1回	4/22(火)	健康マージャン!高齢者や女性人気のまちの居場所
第2回	5/14(水)	竹で広がるコミュニティ
第3回	5/28(水)	地域力でつくる、オリジナル源氏物語千年紀
第4回	6/8(日)	人と人とのふれあいが楽しい手づくり市
第5回	7/10(木)	食で広がるコミュニティ
第6回	7/15(火)	環境で観光そしておもてなし

地域力再生活動支援コミュニティサイト ～民間団体にシステムの構築と運営を補助～

コミュニティサイト



活動をしている人
活動に興味のある人



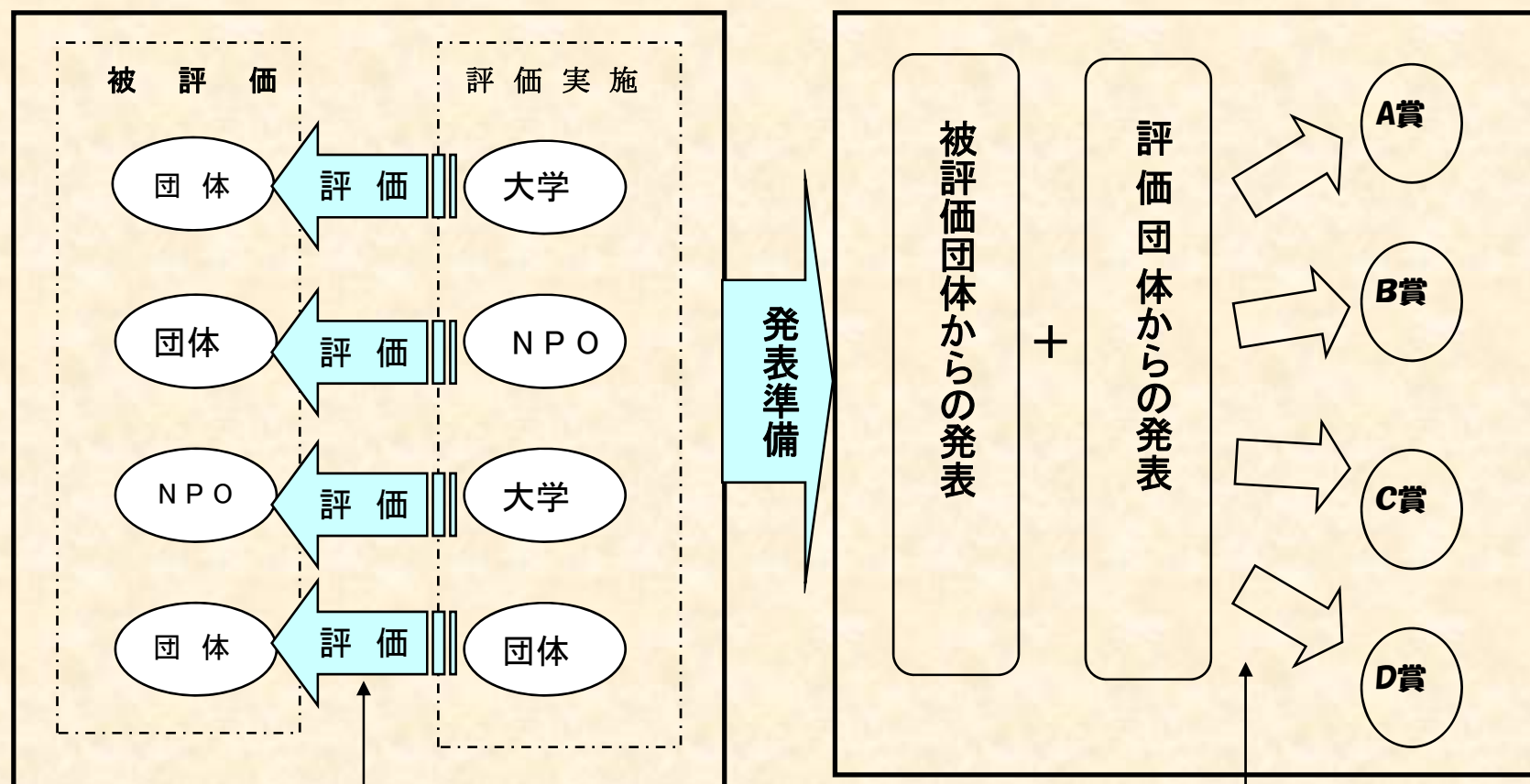
工事中

地域力再生活動ベストプラクティス大会 「ここいちコンテスト」実施のイメージ図

8団体で実施

評価実施段階（５～９月）

ここいちコンテスト（１２月２日）



評価実施側が、３回以上被評価側に出向き、一緒に活動をするなどを通じた調査を行う。

被評価団体を表彰。ベストプラクティスの形で長所の普及を図る。

発表者と受賞結果

地域団体	活動内容	評価者	受賞内容
近代産業遺産アート再生プロジェクト（京都市内東山区）	京都市東山区をフィールドに近代産業遺産を地域資源として発掘、活用するプロジェクトを実施	同志社大学大学院総合政策科学研究科 今川ゼミ	地域資源活用大賞
サークル加茂女（かもめ）（木津川市）	アルミ缶回収活動による自主財源の確保により、ニュータウンの環境保全活動を持続継続	同志社大学政策学部 風間ゼミ調査戦隊Kレンジャー	活動持続性大賞
男山第2住宅管理組合（八幡市）	住民の手による「芝桜の郷」づくりにより、地域の美化及び住民のコミュニケーション促進を実現	京都府立大学 公共政策学部1期生 男山チーム	環境美化推進大賞
特定非営利活動法人 京都・雨水の会（京都市右京区）	商店街、小学校、鉄道会社と連携し、嵐電沿線の協同緑化プロジェクトを推進	龍谷大学法学部 白石ゼミナール	ネットワーク形成大賞
たいこ橋さざなみフェスト実行委員会（八幡市）	長年にわたり、放生川（ほうじょうがわ）の美化と再生を住民の手づくりの活動により実施	同志社大学 政策学部今川晃ゼミ NPO班	活動持続性大賞
緊急・災害時要援護者SOSサポートプロジェクト会議（舞鶴市）	民生児童委員や自治連合会、市、府が協力して、災害時1人も見逃さないサポート体制を整備	京都府立大学 公共政策学部1期生 舞鶴チーム	ネットワーク形成大賞
特定非営利活動法人 ブルーシー阿蘇（宮津市）	新技術の活用による、府栄養化した阿蘇海の浄化活動の推進	きょうと学生・NPO研究プロジェクト（きょうとNPOセンター）	エコタウン形成大賞
間人（はしうど）こころ実行委員会（京丹後市）	地域の資源や魅力を見直し、観光や教育プログラムによる地域活性化サイクルづくりを推進	立命館大学VBC（バンチャー・ビジネス・コミュニティ）	地域資源活用大賞

地域力再生フォーラム(コラボカフェ)の開催

活動団体のネットワークづくり
テーマ別プラットフォームのシーズ
出し

<テーマ別の開催状況>

日 時	テ ー マ	場 所	参加人数
1 0 / 1 6 (水)	観光カフェ	京都市	2 2 名
1 1 / 1 4 (金)	まちの居場所のコラボカフェ	宇治市	3 1 名
1 1 / 2 7 (木)	女性のイチオシカフェ	舞鶴市	4 6 名
1 2 / 9 (火)	竹カフェ	京都市	5 9 名

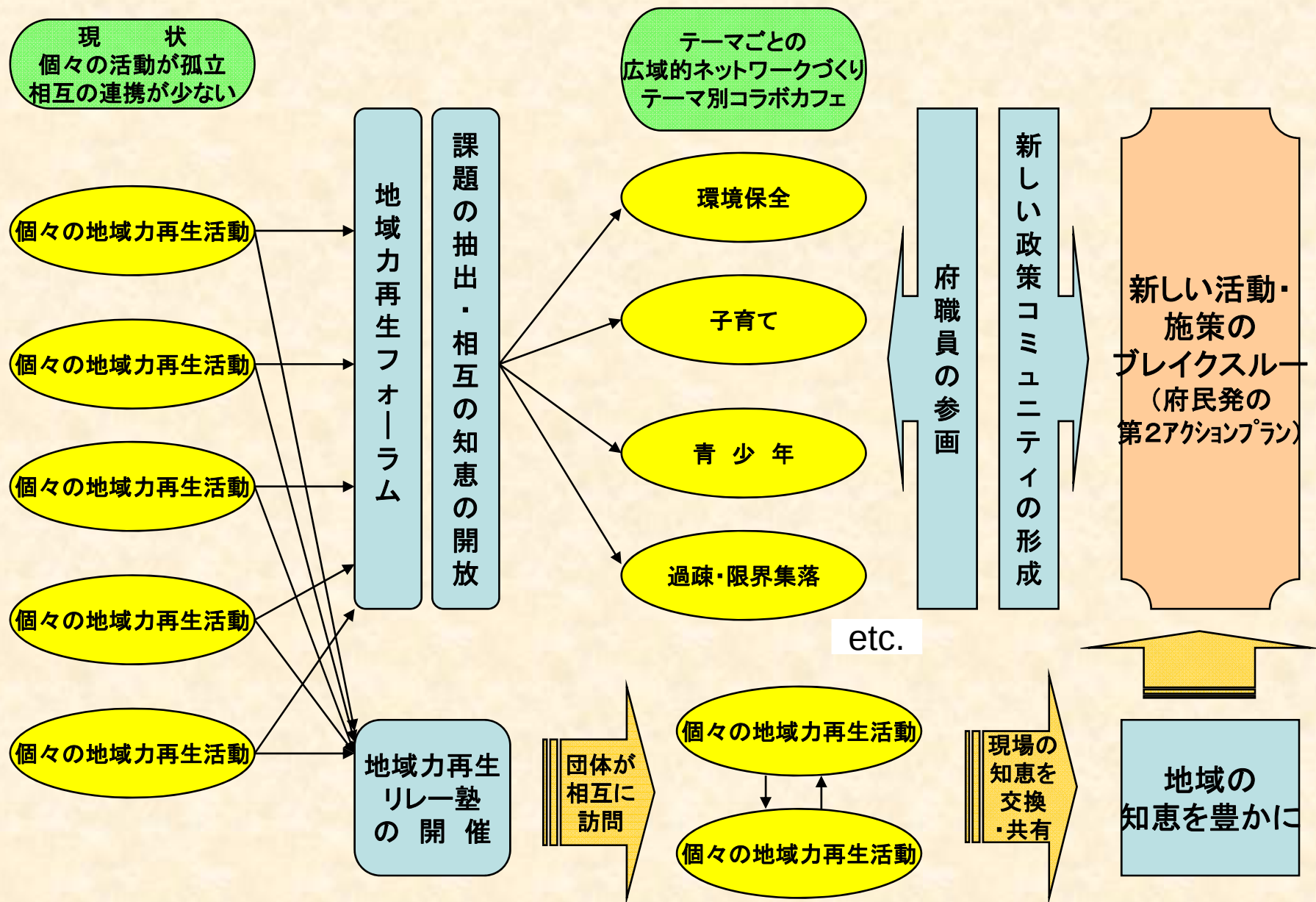
<地域別の開催状況>

日 時	テ ー マ	場 所	定 員
5 / 3 1 (土)	やましろNPOセンター開設ワーク ショップ	宇治市	80名
1 1 / 9 (日)	やましろ子育てアクションフォーラ ム	木津川市	500名

※順次地域別のフォーラムを開催予定

※※京都府地域力再生フォーラム<全域版>を3月に実施予定

テーマ別プラットフォームによる地域イノベーションの創発(案)



地域力再生コラボ博覧会＜共同情報発信事業＞

開催中

府民、NPO、グループ など

コラボ、協働



～わくわく、楽しい、新しい地域力再生活動 いっぱい集合！～
実施期間：10～12月頃

地域力再生フォーラム
「コラボカフェ」

地域力再生
コラボフェア

地域力再生活動を集中的に実施
・期間中に実施される、府内各地域の地域力再生活動のイベント、ツアー、講座などを、「博覧会」として、活動内容紹介パンフ、ホームページなどで共同PR

ここいちコンテスト

京のチカラ・明日のチカラ
提案コンクール発表会」

京のチカラ・明日のチカラコンクール発表会

一般の部の募集:5月1日～9月1日(20提案の応募)

中高生の部の募集:7月1日～9月16日(977提案)

発表会:11月5日(水)午後

<一般の部>

賞	提案者	提案のテーマ
京都府知事賞	特定非営利活動法人 プロジェクト保津川	リアルタイム環境マップを通じた里川復活
京都新聞社賞	和束町恋茶グループ	和束茶ブランドの特産品づくり
優秀賞	南山城村セカント・スクール 「風の学舎」	地球の村未来応援塾／国際派田舎人のススメ
優秀賞	相楽木綿の会	相楽木綿の復元と伝承
優秀賞	京都メディア支援センター	京都メディア支援センター事業の継続的運営に向けての実証実験と準備プロセスの確立
優秀賞	非営利任意団体京都味わい物語推進委員会	京都味わい物語「『食』のシルクロード」事業

政策提案能力を養う理論と実践との交流教育 ～質の高い大学教育推進プログラム～

同志社大学政策学部を中心に
京都府、京都府立大学等が連携

年 度	プログラムの内容
20年度	リレーシンポジウム、学生と地域力活動団体との交流会の開催（今出川12／7、宮津市1／18、京田辺市1／25の3箇所）
21年度	○地域力活動団体が嘱託講師となる5科目を設定、授業として学生が地域力活動団体の活動内容の調査・分析を実施 ○調査結果の発表大会を開催 ○後期に14コマの「地域力再生特別講座」を開催
22年度	○演習科目において地域の協働のあり方を学生がまとめる。 ○これを題材にコンセンサス会議を地域で開催 ○最後に「京都地域力宣言」を発表